

# 多世代で進める これからの

# #ESDfor2030

Education for **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

「ESD for 2030」がユネスコで決定された事を受けて、政府は令和 3 年 5 月に第 2 期 ESD 国内実施計画を策定しました。SDGs の目標達成のための人材育成 = ESD という事が明確に示され、ESD の役割もさらに重要視されるようになってきました。そこで今回は ESD の要素として重要な一つである、「多世代交流による学び」に関する取り組みを紹介し、関東を中心とした ESD に関わる方が集い、学び合う場を設けることとしました。皆様のご参加をお待ちしています。

## 令和 4 年 1 月 30 日(日)

### 13:30~16:30+交流会 16:40~17:20

### @オンライン (zoom)

【事例報告・分科会 話題提供者】

#### ●食品ロス・生ゴミ削減

筑波大学附属坂戸高校 2 年生チーム (ESD2030 学び合いプロジェクト参加メンバー)  
筑波大学附属坂戸高校 農業科：建元 喜寿教諭

#### ●外国人労働者と共生するこれからの社会を考える

渡邊七虹さん (SDGs 文化祭参加者・高校 2 年生)  
(株)アウトソーシング 製造・サービス統括本部 事業企画室 室長 吉留 憲治様

#### ●世代を超えた地域での環境保全の環づくり

高崎商科大学 萩原ゼミ生 (第 4 回上州ぐんま市民環境保全活動発表会 運営メンバー)  
上州ぐんま ESD 実践研究会 代表世話人 萩原 豪様 (高崎商科大学商学部准教授)

・対象：SDGs、ESD にご関心のある企業、NPO、教員、学生 (小~大)、行政の方など

・定員：100 名 (無料・要申込)

・主催：関東地方 ESD 活動支援センター、環境省関東地方環境事務所

## ■プログラム

13:30	御挨拶（関東地方環境事務所 環境対策課）		
13:33	関東 ESD センター事業の紹介・ESD/SDGs の最新動向（関東地方 ESD 活動支援センター）		
14:00	<b>ESD 実践事例報告：多世代で進める「ESD for 2030」</b> <b>■分科会 1：食品ロス・生ゴミ削減の ESD プログラム開発</b> ・筑波大学附属坂戸高校 2 年生チーム（ESD2030 学び合いプロジェクト 参加メンバー） ・筑波大学附属坂戸高校 農業科：建元喜寿教諭 <b>■分科会 2：外国人労働者と共生するこれからの社会を考える</b> ・渡邊七虹さん（SDGs 文化祭参加者・高校 2 年生） ・(株)アウトソーシング 製造・サービス統括本部 事業企画室 室長 吉留憲治様 <b>■分科会 3：世代を超えた地域での環境保全の環づくり</b> ・高崎商科大学 萩原ゼミ生（第 4 回上州ぐんま市民環境保全活動発表会 運営メンバー） ・上州ぐんま ESD 実践研究会 代表世話人 萩原 豪様（高崎商科大学 商学部経営学科 准教授）		
15:00	休憩		
15:10	分科会（共通テーマ：多世代で進める、これからの「ESD for 2030」）		
	<b>食品ロス・生ゴミ削減</b>	<b>外国人労働者と共生する これからの社会</b>	<b>世代を超えた地域での 環境保全の環づくり</b>
16:00	全体会・パネルトーク：多世代で進める「ESD for 2030」 ・分科会報告（各分科会ファシリテーター） 全体会ファシリテーター：都留文科大学 地域社会学科 高田研特任教授		
16:30	終了		

※16:40～17:20 交流会（参加自由：フリー・ディスカッション）を開催します。



「ESD for 2030」は、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の成功への鍵として、ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）は不可欠な実施手段であるとして、国連で採択された決議です。国連加盟国政府及び他のステークホルダーが、「ESD for 2030」の実施を通じて、ESD の行動を拡大することが奨励されています。



関東ブロック（1 都 9 県：茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・静岡）における ESD 活動・実践者を支援し、地域 ESD 活動推進拠点（地域 ESD 拠点）と協働・連携した活動、さらに全国センターと協働・連携して地域と全国や海外との協働・連携を支援しています。

### ご参加方法

本行事は、完全オンラインで開催しますので、ご参加にあたっては、パソコン、スマートフォンなどの通信環境が必要となります。

下記のホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。後日、ご参加のための URL をお送りします。

【参考】オンラインのミーティングには、1 GB/1 時間程度の通信量が発生します。

[https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd\\_rf2021/](https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd_rf2021/)

### ■お申込先

#### 【お問い合わせ先】

関東地方 ESD 活動支援センター 担当：伊藤、新木、島田  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B 1 F  
 TEL：03-6427-7975 FAX：03-6427-7976  
[kanto@kanto-esdcenter.jp](mailto:kanto@kanto-esdcenter.jp) <https://kanto.esdcenter.jp>

